令和７年度岡山県民オリエンテーリング大会（由加山）　ルート解説

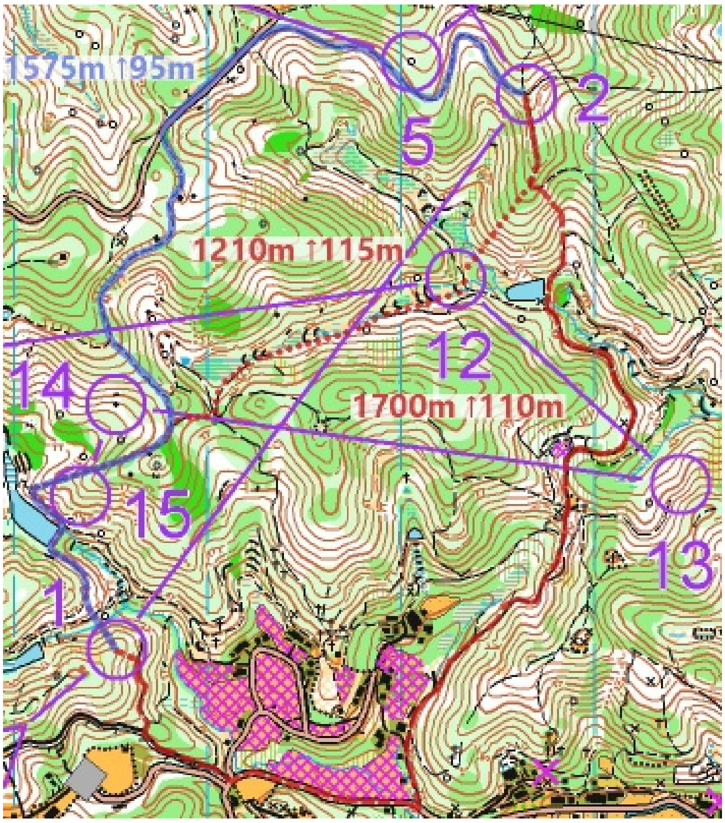
コースプランナー　岡山県オリエンテーリング協会　石井

MA　１→２

青ルート :北回りで道をつないで行くルートで最も登距離が少ない。1 番の脱出後に北西へ水系を切った後 2 段目の道に乗ってしまう方がナビゲーションが楽。序盤の登りを頑張れば、中盤以降の道走り区間では先読みをする余裕もある。

茶色点線 : 最短のルート。序盤は青ルートで進み、湿地のある広い沢を下っていく。ここはうまく走り易いところを選べば下りなので十分スピードに乗れる。12 番付近から広い湿地帯を切って尾根を登る。この斜面がきつく、青ルートより 20m 登りが増える。

茶色破線 :南回りで道をつないで行くルートで最もナビゲーションが楽だが距離は最長。序盤に下るので青ルートより登りが増え、沢を詰める急斜面がある広い道走り区間が長いのでたっぷりと先読み走ができる。集落内の道を使ってショートカットするのはナビゲーションが煩わしくなり、タイムもあまり短縮できないと思われる。



ルート	距離	登距離
青ルート	1575m	95m
茶色点線	1210m	115m
茶色破線	1700m	110m

　登りを道で登れる青ルートが失速区間が無く速いと思われる。茶色点線は中間の沢伝い下り区間をいかにスピードに乗って下れるか。ここで歩きが入ったりして失速するとタイムロスは大きくなる。茶色破線は終盤の登りをいかに頑張れるか？この登りでのダメージはその後の２→３、３→４の登りにも影響が出るかもしれない。

MA　５→６　WA/MAS　６→７

青ルート：北に伸びる舗装路を使って中盤までは進み、ピーク付近から急斜面を降りて対岸を登る。アタックポイントが決めにくければ、北側のガケ類や石碑からアタックすると良い図のルートは浅い沢（谷）を下ってくることで、場所を確定させてコンパス直進でアタックしている。中盤で鉄塔を通っていく小径＆切り開きを使うのもあるが、鉄塔付近で一度途絶えておりヤブの中なので、距離短縮のメリットはない。

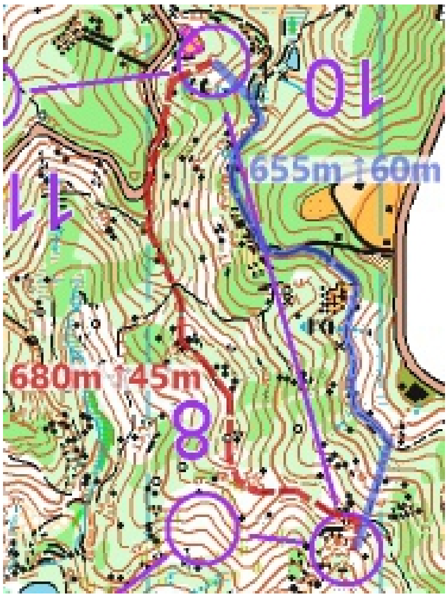
茶色破線：距離、登りが最も少ないルート。沢伝いに下っていき、左手のヤブが終わったらアタック。アタックポイントを明確にしたければ、水系の交点やガケを使えばよい。

茶色点線：距離が最も長くなるが、登りが少なく急斜面の登りがない。道走りがほとんどでナビゲーションが最も楽。アタックポイントも鞍部で確定しやすく、アタックが容易だが下り過ぎには注意。

ルート	距離	登距離
青ルート	880m	35m
茶色破線	800m	30m
茶色点線	1400m	20m

茶色破線は沢が細く曲がりくねっているので、沢伝いは走りづらいことが予想される。距離の差がわずかであり青ルートがベストであろう。茶色点線はさすがに距離が伸びすぎるが、ナビゲーション・アタックを簡単にできるメリットはある。給水を取っていくのもよし。

MA　９→１０　WA/MAS　１０→１１



青ルート：尾根を横切って北西の道へと沢を下り、道をだらだらと登っていく。右手に池などが出てきた左側の沢の奥側の斜面に向かってコンパス直進でアタック。奥の耕作地との位置関係も確認しながらアタックする

茶色破線：尾根線に上がったら尾根を辿る。登り基調なので尾根辿りとしては難しくない。途中鞍部に下ってから再び登って車道へ。車道に出たら右側の尾根を一つ巻いた先の広い沢、左手に太い道の分岐が見えたら、耕作地の位置を見ながら地形を使ってアタック。

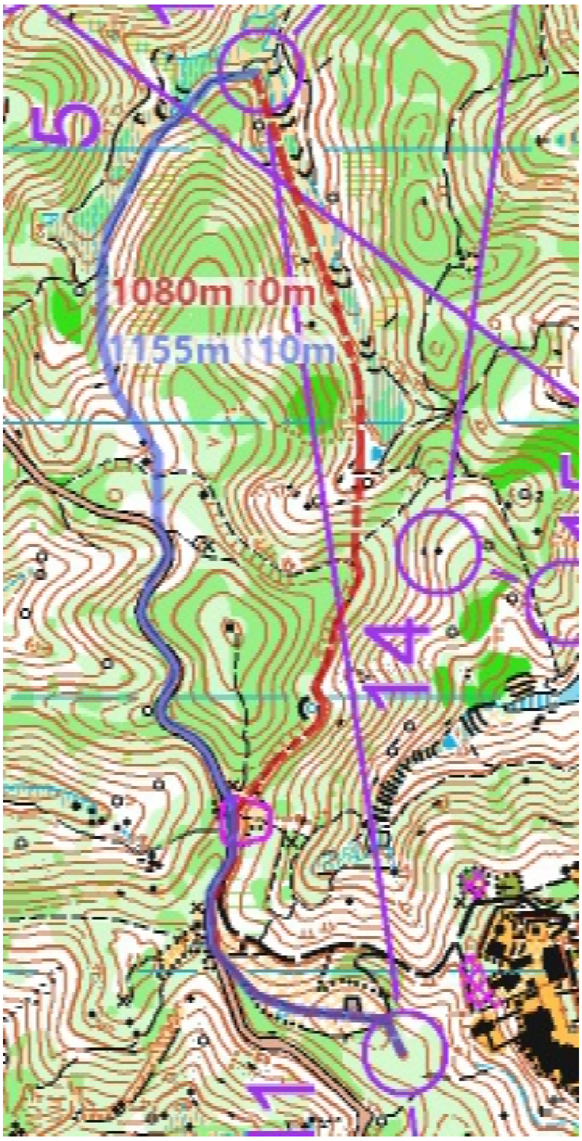
ルート	距離	登距離
青ルート	655m	60m
茶色破線	680m	45m

青ルートは脱出直後に沢を下るので登りを損している印象があるが、道を使って緩やかに登っていくので登りの差はそれほど大きくないか？アタックの登りを頑張れれば、距離が短くナビゲーションが楽で先読みができる分、青ルートが良いか。

MA　１１→１２

青ルート：中央のピークを左から巻く車道を進み、ピークが終わって平らになった辺りから車道を離れて広い沢へと入っていく。沢の右ての進みやすい斜面を下っていき、湿地沿いの切り開きを右手に進む。右前方に広い沢の分岐が見えたら、右側の斜面の尾根上にある溝へ

茶色破線：給水所から中央のピークを右から巻く小径を進み、道が大きく曲がる部分から広い沢底へコンパス直進で下りていく。湿地の広がる広い沢に出たら左岸を走り易いところを選びながらひたすら下る。正面に広い沢が出てきたら左側の斜面の尾根上にある溝へ。

ルート	距離	登距離
青ルート	1155m	10m
茶色破線	1080m	0m

不整地の走りを苦にしないのであれば、下り基調なので距離の短い茶色破線ルートも悪くないが、確実に走りきれる青ルートを選択する方が無難。